

神奈川みなみ医療生協 機関紙

2月号

みなみ

発行月 2016年2月
 発行所 神奈川みなみ医療生活協同組合
 横須賀市衣笠栄町2-19
 TEL 046(853)8105
 E-mail h-sosiki2@k-minami.or.jp
 URL http://www.k-minami.or.jp
 編集 機関紙編集委員会

原発事故からもうすぐ5年、福島は



▲浜通り医療生協理事長の伊東達也さん

2011年3月11日。あの日からもうすぐ5年が経とうとしています。神奈川県医療看護委員会が主催して12月に行われた「看護セミナー」で、浜通り医療生協理事長の伊東達也さんが福島の現状を話されました。

1 地震災害と放射能

災害とが複合・増幅しあう破局的災害である「原発震災」となったのは世界で初めて

福島県は地震で被害を受け、津波で被害を受け、原発事故で被害を受けた。これを福島県復興計画は「人類がこれまで体験したことのない未曾有のものであり、その克服は、一地方自治体の力を超えている。また、原子力災害は、事業者とともに国策として原子力発電を進めてきた国が責任を負うべきものである」と書いている。

1) 避難区域を持つ市町村が減り、避難区域も減少したが、人が住んでいない面積は香川県の44%の広さとなっている。常磐線は榎葉町の竜田駅で折り返し運転となっている。

2) 避難者は約10万6千人。7割が心身の不調を訴えており、アルコール依存症の増加も指摘されている。支える自治体職員も被災者で、15%の職員がうつ病と診断されている自治体も出ている。

3) 避難先での震災関連死が11月末で1987人となっている。原発事故原因の自殺が74人(私はお墓に避難しま

す)「保険金で借金を払ってください」など、仮設での孤独死が34人と、今後も増え続けることが懸念されている。

4) 役場を移転した9町村のうち、2012年に戻った広野町と川内村は、住民の4割程度しか戻らず、若い世帯の大半は戻っていない。榎葉町が帰還宣言を出したが、帰還人数は4%程度。双葉町と大熊町では、アンケートに「現時点で戻らな

いと決めている」との回答が7割近く、自治体の存続まで心配されている。

5) 県内には190万人が住んでおり、事故直後の被ばく線量が分らないうへ、依然として高い放射線量にさらされている地域もあり、不安とストレスを抱えている。原発からの距離、放射線量、賠償で分断され、津波被災と原発被災との対応の違いなど、分断と対

2 原発震災の深刻さを4年9カ月経った福島に見る

立が持ち込まれている。重大事故の責任を誰も取らないことへの怒り、不満が沈殿している。

6) 国は放射性廃棄物(現在は仮置き場1070か所と現場保管約11万6千か所)を、双葉町と大熊町に集約し、30年間保管する構想を進めてきた。他県に設置してほしい(県民の多くは、電気を送っていた関東地方で引き受けてほしい)というのが本心かもしれない)が、受け入れる県はないだろうし、福島県民にも他の県民にも拒否する権利があり、他県に受け入れを要求すべきではないという考えに集約された。「受け入れたら最後、地元は全てを引受けざるを得ないことを思い知らされた」と悲痛な声が聞かれる。

7) 政府と東電は、①労働不能損害賠償を2015年2月、②営業損害賠償は2017年2月、③避難区域外の住宅無償期間を2017年3月、④帰還困難区域を除く居住制限区域と避難解除準備区域の避難指示を2017年3月までに解除し精神的損害賠償は2018年3月で打ち切るとした。この理不尽さは、被害が続いているかどうか、暮らしが元に戻っているかどうかにかかわらず、加害者が一方的に決めて、打ち切るところにある。原発再稼働とオリンピックのためならば、県民を犠牲にしても構わないということか。これでは「人間の復興」は困難を増すばかりである。

8) 国は放射性廃棄物(現在は仮置き場1070か所と現場保管約11万6千か所)を、双葉町と大熊町に集約し、30年間保管する構想を進めてきた。他県に設置してほしい(県民の多くは、電気を送っていた関東地方で引き受けてほしい)というのが本心かもしれない)が、受け入れる県はないだろうし、福島県民にも他の県民にも拒否する権利があり、他県に受け入れを要求すべきではないという考えに集約された。「受け入れたら最後、地元は全てを引受けざるを得ないことを思い知らされた」と悲痛な声が聞かれる。

9) 政府は「エネルギー基本計画」にもとづき、「長期エネルギー自給見通し」を打ち出した。現在の原発43基全部と3基の新増設を加え、老朽原発の60年運転延長を前提と

して原発最大限推進、再生エネルギー抑制というものである。

3 原発再稼働を巡る安倍政権と国民多数の激突

政府は「エネルギー基本計画」にもとづき、「長期エネルギー自給見通し」を打ち出した。現在の原発43基全部と3基の新増設を加え、老朽原発の60年運転延長を前提と

して原発最大限推進、再生エネルギー抑制というものである。

4 数多くの課題を抱えて5年目を迎えている

事故収束問題や原発労働者の労働条件の改善など沢山あるが、2点に絞りたい。

1) 低線量被ばくの健康診断、検査、医療の継続的な保障

福島は多くの「墓標」を立てつづけてきた。原発をなくし、自然再生エネルギー先進県にするこ

とは、将来に向けた新しい日本社会への道しるべを打ち立てることになる。私たちは今回の大事故に屈することなく、その実現に向けて進む決意を一層固めている。

2) 県内全10基の廃炉は福島県再建の大前提

東電も政府も第二原発について廃炉にすると言明していない。県民の80・7%、県議会をはじめ59市町村の全

ての議会、町村長会も全基の廃炉を求めている。全基廃炉となれば、県民生活の将来にとって新しい希望と展望をもたらすことになる。

同時に日本から原発をなくす大きな第一歩ともなる。既存の石油・石炭・液化天然ガス発電の効率化と脱硫装置などの環境対策と省エネの徹底、自然再生エネルギー利用政策を積極的に進めることが求められる。

福島は多くの「墓標」を立てつづけてきた。原発をなくし、自然再生エネルギー先進県にするこ

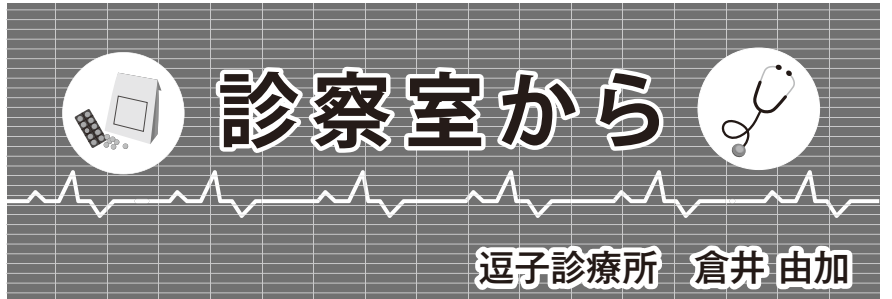
とは、将来に向けた新しい日本社会への道しるべを打ち立てることになる。私たちは今回の大事故に屈することなく、その実現に向けて進む決意を一層固めている。

憲法への思い

街頭で訴えて

毎月9日、街頭で「憲法九条は世界の宝、世界平和に貢献する九条を守ろう」と訴えている。手を振ってエールを送ってくれる人もいれば立ち止まって異議を唱える人もいない。話を聞いて丁寧に応じて、多くは自説を主張して譲らない。「日本が攻められたらどうするんだ?」「押しつけられた憲法だから変えて当然」と言われる。「いま問題なのは、日本が攻められていなくても、アメリカの戦争に加わること」なのです。「押しつけなんてとんでもない。GHQは、天皇主義反民主主義の政府案を拒否して、憲法学者の鈴木安蔵氏による憲法研究会の出した『憲法草案要綱』などを手本にしたのです」と答えます。異議を唱える方に共通するのは、一方の情報源を鵜のみにして別な情報には耳を貸さないことです。思考を停止せず、具体的に考えてみることを、平和な日常の暮らしが憲法に支えられていることを、もっと知らせていかなければと思っています。

ピース9



診察室から

返子診療所 倉井由加

現在アルツハイマー型認知症の患者には、4種類の薬が使えるようになりました。そうした薬が何もなかった20年前と比べると、これは画期的な進歩です。残念ながらどの薬も治すことはできませんが、確実に進行を遅らせることはできます。だからこそ早期発見をして、症状がひどくならないうちに早期治療をするべきでしょう。また、その他に薬を使わない治療の有効性もわかってきました。治療の基本は本人の居心地の良い状態をつくるということです。最近のことは覚えていられ

なくなっても、古い記憶は保たれることが多いのが認知症患者の特徴です。アメリカの精神科医であるロバート・バトラー氏が提唱した回想法は、本人に過去の思い出を語ってもらうことで脳を活性化し、不安や混乱を防いで気持ちを安定化する作用があるといわれています。また、パーソナルソングという映画にもなった音楽療法も効果的

患者さんに寄り添い 楽しい思い出話を

自宅や介護施設で患者さんが何度も何度も同じ質問を繰り返すために、対応に追われる介護者は多いと思います。そんな時、その患者の一番幸せだった時に聴いていた音楽を聴いてもらい、可能であれば楽しかった過去の思い出話を語ってもらうといいかもしれません。その人の生きてきた歴史に丁寧に関わり添うことで信頼関係が生まれ、介護がしやすくなったという報告も少なくありません。手を握って背中をさ

すりながら、過去の記憶を取り戻された瞬間を共有できれば、介護者にとって最もやりがいのある時間になるのではないかと思います。シリーズで書かせていただいた認知症の話はこれで終了です。読んでいただきありがとうございます。また、私も50代になりました。私も50代になり日々物忘れと闘っており、認知症は老化の延長線上にある自然現象という気がします。特別な病気と思わず、多かれ少なかれ誰もが関わりあっているものだと、社会全体で受け入れていく心構えが必要だと思

春風 ウォーキング



桜が咲き始める時期の3月下旬、春の衣笠山を散策します。お楽しみレクリエーションも企画しておりますので、是非ご参加ください。(要申込)

実施日：2016年3月26日(土) 午前中予定 ※雨天中止

コース：衣笠駅近辺→衣笠山公園

集合：みなみ医療生協 本部1階(※10時集合)

持ち物：飲み物・昼食(※忘れずにお持ちください)

【問合せ・申込先】

神奈川みなみ医療生協本部 ☎853-8105 (組織部まで)

締切：3月19日(土) 12:00 受付終了

2015年12月 理事会報告

1. 無料低額診療事業の届け出を行います。
現在、無料低額診療事業を衣笠診療所で行っていますが、葉山クリニック・三浦診療所・返子診療所でも事業を開始します。
2. 「医療生協強化月間のまとめ」と「しめくり月間の方針」を確認しました。
今年度も医療生協強化月間は事業所が8・9月、支部・地域が10・11月に行いました。年度末に向けて全ての支部・事業所で年間目標の達成に向けて話し合い、実践していきましょう。
3. 横須賀市で開始される総合事業を医療生協でも行います。
横須賀市では2016年1月から、介護予防・日常生活支援総合事業(要支援1・2の方対象のヘルパー事業・デイサービス事業)が開始されます。総合事業を行うにあたって、第74回通常総代会で定款変更することを確認しました。
4. 第74回通常総代会に向けた日程を確認しました。
第74回通常総代会を2016年6月19日に行います。総代会に向けた日程を確認しました。
5. 2015年11月度の患者利用者状況が報告されました。
外来患者：4,825人、訪問看護：127人
訪問ヘルパー：96人、デイサービス：142人
ショートステイ：75人、ケアプラン：340人
6. 2015年11月度の経営状況が報告されました。
11月度経常利益：973万5千円
累計経常利益：997万7千円
7. 2016年度予算編成方針が話し合われました。
来年度の必要資金は1億9392万円です。経常利益目標は6500万円です。年度末に向けて予算づくりを行います。

2015年12月末現在 組合員数：16,065人 / 出資金額：429,507,000円

- 戦争法の廃止を求める統一署名に取り組んでいます。ご協力をお願いいたします。法人目標は15,000筆です。取り組み期間は5月3日までとなっています。この署名に関連して、ポスター、川柳のコンクールを開催します。詳しくはチラシをご覧ください。
- 日本人の大腸がん罹患率は高くなっています。2月は班会で大腸がんチェックに取り組みませんか?便潜血キットのヘモキャッチを350円で販売しています。
- 保健委員交流会を2月23日(火)に開催します。「尿塩分・足指力・握力」について学習します。申込は下記まで。

社保・平和部会

専門部会 だより

健康づくり委員会

教育・学習部会

第28回「組合員と職員の活動交流集会」を開催します

- テーマ 「地域包括ケア・地域との連携」(仮)
- 日程・会場 2016年3月16日(水) 14:00~16:30
ウエルシティ市民プラザ 5階大学習室
・講演「医療生協らしい地域包括ケア」(仮)
川崎医療生協 荻野 人事・介護福祉事業部長
・「連携」をテーマに活動交流



◆お問合せ先◆

神奈川みなみ医療生協本部 組織部 ☎046-853-8105

地域の話

「戦場ぬ止み」を観て

平作阿部倉支部 松本友子

この映画は沖縄大浦湾辺野古に「新基地はつくらせない」と戦っている人々のドキュメンタリー映画(三上智恵監督作品)です。キャンプシユアブゲート前の座り込み。海からカヌーで反対の声をあげる人びとの戦いの姿を追っています。紺碧の豊かな海には沖縄固有種のサンゴが生息。ジユゴンも泳いでいます。私は人間に作れない自然を壊すことは天に唾

することだと思えます。必ずやしつぺ返しなく。もう昨今の異常気象につながっていると思えます。沖縄の人たちが市民として、県民として、国民として選挙で結果を出しているにもかかわらず、いまだに陸と海で体をはって反対運動をせざるえない人びとの苦しみ。おじいもおばあも若者も、じつとしてなんかいられない政府のゴリ押し。「肅々と」暴力や、札東で住民を二分化して地域を壊す、オール沖縄

よって追いつめられた政府に沖縄の底力が見えます。翻って基地の町、横須賀に住んでいる私たちにも問題はつきつづけています。騒音のない静かな基地だからあっても良いのか?原子力空母ロナルド・レーガンから目に見えない、匂いのない放射能が降ってきて知らされないまま浴びるようなことが起こるかもしれない。それでも黙っているのか? 「命どう宝」をかみしめます。

鳥の目・虫の目

僕には国旗と国歌に抜きがたいトラウマがある。テレビなどにこの二つが出そうになると瞬間的にスイッチを切ってしまう。オリンピックは?大相撲は?サッカーの国際試合は?みんなダメだ。まして「全員」起立を願います。だなんて。

国旗・国歌が出てくると、戦争の辛い思い出が否応なしに立ちあがってくる。少年航空兵として軍隊に入った中学の同級生は、その後、特攻隊として沖縄の空に散った。翼もエンジンもない人間爆弾(桜花といった)として爆撃機にぶら下げられながら。若い日、同志社ラグビー部のキャプテンだった元気の叔父は、30半ばを過ぎて幼児と妻を残して出征し、ニューギニアで餓死した。僕はこの二人を始め、たくさんの人たちを万歳、万歳と叫びながら国旗と国歌で見送った。それらの光景を思い出すと、平常心ではいられない。東京都の教員が「君が代」の斉唱時に起立しなかったことで再雇用を拒否したことは違法だ、と最近、東京高裁が東京都と東京教育委員会に賠償命令を出した。この流れが大きくなることを祈っている。

行政的にしろ心情的にしろ、国旗・国歌の押し付けは絶対にごめんこうむりたい。(風)

こんにちは あごろです



今回はショートステイ安護楽のお正月を紹介しします。

お正月になるとエレベーター前に「あごろ神社」が出現します。午前中は皆で初詣です。

利用者さんはおみくじに一喜一憂。恋愛運を気にされるお達者な方も

葉山クリニック 安護楽のお正月

ちらほら。午後からは書き初めです。

久しぶりに持つ筆にやや遠慮気味。お手本を見ながら自分の干支を一字一変よく書いていました。

それを見ていたスタッフも、今年目標や最大の願望である「黒字」を勢よく書いてしましました。(川瀬智恵子)



いきいき活動アラカルト

和気あいあいの健康チェック

追浜支部

追浜支部では3月24日(木)に街かど健康チェックを行います。会場は、追浜駅前にある元西友のシヨッピングセンター、サンビーチ追浜の脇のスペースです。昨年10月に実施した時も、たくさん

の組合員さんに来ていただきました。写真はその時のものです。年末年始、冬のグルメで食欲を満たした方、寒さで運動がままならなかった方、季節の変わり目にご自身の健康チェックはいかがでしたか。



ようか。追浜支部一同、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

体操講座つきの新年会

三崎東支部

1月19日に三崎東支部の新年会を兼ねた配布者のつどいが行われました。大腸ガン、骨の大切さの話に始まり、この日の目玉は三浦診療所看護師と理学療法士による体操講座でした。一つひとつポイントを説明しながら

ら、肩こり・腰痛予防や転倒防止のための体操をレクチャー。参加者からは「普段の生活の中でもできる体操でよかった。また別の運動も教えてもらいたい」との声がありました。

その後はみんなで食事



をし、楽しい交流の場となりました。

頭と手先を使ってちぎり絵づくり

葉山南支部

葉山南支部の活動として毎月1回、組合員ルームでちぎり絵を開催しています。ちぎり絵作りは、「何を作ろうかな...」「どの柄を使おうかな...」など悩むことも楽しみのひとつです。頭や手先をすく使うので脳トレにも

なります。出来上がる作品は、上手い下手ではなく、各々のセンスが表現され、同じものが作れない一点物です。また、作品が案外性格と比例しないのも楽しいところです。一人ではなかなかやる気が起こりませんが、



皆で集まり楽しくやること、不思議と家でもやりたくなります。ご興味のある方、気軽にご参加ください。

薬剤師さん募集!

医療生協組合員さんのお紹介ください。薬剤師をめざす学生さんには奨学金制度もあります。

募集・問い合わせ
はまゆう薬局
 衣笠診療所前 横須賀市平作1-12-7
 ☎046-850-3113(大久保)

なぎさ薬局
 三浦診療所前 三浦市南下浦町上宮田3262-4
 ☎046-889-2421(小松原)

一般社団法人
メディホープかながわ
 はまゆう薬局・なぎさ薬局は、神奈川みなみ医療生協とともにあゆみ、地域の皆さんに密着した事業をすすめていきます。

「診察室から」のテーマとなっていた「認知症の人の気持ち」を読み、「ぼーれぼーれ」の言葉を見て、自分もその意味を大切にしようと思えました。良い話でした。

三浦市/鈴木弥一

おばあちゃんやるう!

新年おめでとついでに、時々来る孫たちに数独を教えました。小4・小1の孫が結構自分たち

組合員のひろば

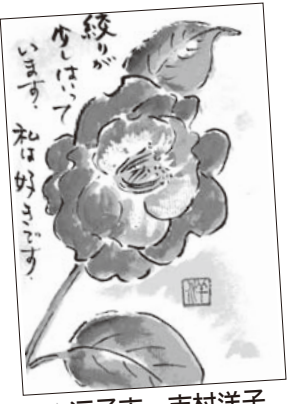
機関紙の感想、日頃のエピソードや文芸、俳句、和歌などもお待ちしております。

文芸コーナー

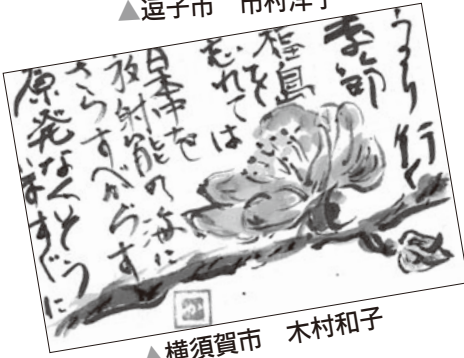
〔俳句〕

隔年の戦は知らじ寒牡丹
 草餅は初の試み春香る

横須賀市 いさ子
 葉山町 高梨民雄



▲逗子市 市村洋子



▲横須賀市 木村和子

子どもを連れて挨拶にきました。男の子は青い着物、女の子はピンクの着物がとても似合っていました。この頃は着物姿をあまり見かけませんが、子どもの着物もかわいいものです。

逗子市/愛敬子

で解くので驚いています。今回はさすがにお手上げのようで、おばあちゃんの出番でした。解けると「おばあちゃんすごい」「やるう」と褒めてくれ、面目をほどこしました。どうぞ今年もよろしくお願い申し上げます。

逗子市/山田淑江

ボランティアさん募集!

①利用者援助の一部お手伝い(木曜日)
 ②レクリエーションボランティア(楽器演奏、落語など)

【問い合わせ】
 葉山クリニック デイサービス「元気」
 046-879-2270 竜澤

前進座上演決定!

怒る富士 2016年7月30日(土)
 14時~17時(予定)

【あらすじ】彼は被災地へ急行し農民を励ました。「お上は決して民を見捨てはしない…」半左衛門への信頼だけが農民たちの生きる支えとなり、彼もそれにこたえて努力した。だが、幕府の援助は少なく、田畑の復旧作業は進まず、飢えに倒れる者や故郷を捨てる者が相次ぐ。(続く)

衣笠診療所 診療体制表 ☎046-851-1062 2016年2月1日現在

時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	岡田中村 (第3 9:00~10:30)	小山田島 (糖尿)	岡田小野村 (漢方)	岡田中村 (~10:00)	平野雄 (糖尿) 奥山善中村 (第1,2,3)	岡田平野雄 (第2,4) 泉 (糖尿, 第1,3,5)
午後 2:00~4:30	平野恵造	岡田塩田 (神経内科 第2,4)	休診	平野恵造 堀内 (整形外科) (14:30~第1,2,4,5)	岡田 2:30から	休診
夜診 5:00~7:00	休診	岡田	休診	休診	岡田	休診

※小野村先生(漢方)・塩田先生(神経内科)・堀内先生(整形外科)・田島先生・奥山先生・泉先生(糖尿病)は事前予約制となっています。

葉山クリニック 診療体制表 ☎046-878-8200 2016年2月1日現在

時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	平野 (第1,3,4,5) 中村 (第2)	平野	上田	泉田	平野 泉田	平野 (第1,2,3,5) 中村 (第4)
午後 1:30~	中村 3:00まで	休診	中村 3:00まで	休診	平野 3:00まで	休診

三浦診療所 診療体制表 ☎046-889-3388 2016年2月1日現在

時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	藁谷	藁谷 石井	中村	藁谷比嘉 (胃カメラ診察)	岡田	藁谷中村 (第1,3,4,5週)
胃カメラ(予約)	×	×	○	○	○ (第1,2,3,5週)	×
健康診(予約)	○	○	○	○	○	○ (第2週のみ)
午後 診療	藁谷 3:00~6:00	藁谷 石井 3:00~6:00 2:00~5:00	休診	中村 2:30~5:00	石井 2:00~5:00 森(整形外科) 2:30~5:00 [予約] (第1,3,5週)	休診

逗子診療所 診療体制表 ☎046-872-3530 2016年2月1日現在

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~11:45	芹澤安藤(市大) 倉井(宏) (胃カメラ)	芹澤高橋(淳)	田代(市大)	芹澤清水	倉井 芹澤	倉井 芹澤
午後 受付時間	芹澤 倉井(宏) (胃カメラ)	芹澤	休診	芹澤	倉井 芹澤	休診
2:00~4:30	2:00~4:30	2:00~4:30	2:00~4:30	2:30~5:30		

※都合により変更になる場合もあります。

1月号の正解

キ	ワ	ス	パイ		
ヌ	レ	ギ	ヌ	ス	ジ
イ	ユ	カ	シ	タ	
ト	コ	ウ	ン	オ	
	ダ	コ	イ	ビ	ト
ハ	カ	リ	ウ	リ	ヒ
バラ		イ		マ	メ

正解<キンメダイ>
 当選者(敬称略) 応募総数99通

▶横須賀市/松尾佳代 寺川悦子 水間りのり 浅野康子 香西日出子
 ▶三浦市/坂田治世 海野幸子 加藤光男
 ▶逗子市/愛敬子 長谷川紀美子

2月号 おたのしみパズル

◇問題◇
 二重マスに入った数字の合計はいくつになるでしょう?
 ◇ルール◇
 ①空いているマスに、1~9までの数字のどれかを入れます。
 ②縦9列、横9列のそれぞれに1~9までの数字が1個ずつ入ります。
 ③太線で囲まれた3x3の枠内(マスは9個)にも1~9までの数字が1個ずつ入ります。
 ④縦列、横列、枠内で、同じ数字が重複して入ることはありません。
 答・ご住所・お名前を下記までお送り下さい。正解者の中から抽選で10名様に図書券を送ります。(2月末日必着。発表は3月号) 抽選に間に合わなかったお便りは、次号で抽選をします。パズルの問題も募集しています。未発表のものに限りません。採用の場合は図書券をお送りします。

あて先 〒238-0031 横須賀市衣笠栄町2-19
 神奈川みなみ医療生協 しんぶん係
 FAX:046-852-8238 E-mail:h-sosiki2@k-minami.or.jp

			5		8	1
	8				3	
9	2		4			
	6			3	2	
1						9
	4			2		
6					9	
4			6	9		8
		7			1	

出題：鈴木登